

福祉部の活動です

久慈ふくしまつり

十一月十二日

見守りチーム会議開催

六月二十八日

今年度に入り初めての見守りチーム会議を地域福祉部支援委員会主催により行いました。参加者は各地区で、ひとり暮らしの高齢者が安心して暮らせるように、見守り活動を行っている民生委員とキーパーソンです。

石川善憲コミュニティ推進会長、五来義忠地域福祉部長の挨拶を頂き、その後は各地区に分かれて、見守り活動の情報交換を行いました。コロナ禍の影響を受け制限のある中で様々な意見がありました。各地区の代表者が、これらの意見をまとめて報告しました。

最後に、社会福祉協議会の宮本局長補佐から、みんなで支え合う「あんしん・安全ネットワーク」の中で、見守り活動の大切さについての説明があり閉会となりました。



まだまだ



ドキドキ...！
測定値は？



夢をはこぶ児



情報交換の様子



どれにしようかな？



上手にすくえるかな～？



カラフルなバルーンアート

全体委員会開催

五月十二日

コロナ禍の影響を受け二年間は見送りになりましたが、今年度は開催されました。

石川善憲コミュニティ推進会長、五来義忠地域福祉部長が挨拶。

来賓の藤田剛久慈小学校長が「コロナ禍が収まって地域の行事にかかわる子供たちの笑顔が見たい」と、また久慈中学校の益子真紀教頭からは「今年の一年生は一〇四名で、一クラス増えました」とのお話がありました。

市社協の宮本淳さんからは、久慈地区を担当される黒澤佳奈さんの紹介と地域福祉推進状況の説明がありました。最後に、民生委員・児童委員及び、地域福祉部役員の紹介と令和三年度の事業及び決算、新年度の事業計画及び予算が報告されました。



今年度の活動方針が法定

さわやかな秋風の吹く中、市社協二名と会
員及びスタッフの十五名が集まり、市社協の
指導で「幸せなら手を叩こう」の曲に合わせ
指の運動から始まり、手・肩・足の順に行い
体をほぐしました。運動の仕上げとして「日
立音頭」を踊りました。

次に「魚釣りゲーム」を行いました。

ゲームは、海に見立てた青いシート上に、
様々な魚の形に切り抜いた紙に金属のクリ
ップを取り付けたものを並べ、これらを磁石
のついた釣り竿で釣り上げてバケツに入れ
ます。一人30秒の持ち時間で「太陽丸」と
「大漁丸」に分かれて競い合いました。

釣り竿で釣り上げ、途中で外れ落ちるも
の、釣った魚を捕るときに落としてしまうも
のがあり、その都度笑いがあり大変盛り上が
りました。結果は「太陽丸」が連勝でした。
最後に「村祭り」と「虫の声」を歌い閉会
となりました。



曲に合わせて！



いざ、釣り対決！



吹上サロン

一月十一日

好天に恵まれ、恒例の「新年会」が
行われました。今回は成華園の包括支
援センターの職員四名による「南京玉す
だれ」の観賞です。リーダーによる紹介
が終わると早速「アさて、アさて、さて
は南京玉すだれ…」の全員による掛け
声と共に、魚釣り・鯛などが次々に披
露され、締めは光背が輝く釈迦如来の
お出ましで新年を祝いました。

最後に、顔を見渡せる懇談の座が特
に設けられ、コーヒーと
おやつを共に
して笑う門に
は福来るとほ
かり「おほほ、
おほほ」と話
が弾みました。



笑顔で話しが弾みます



一本松サロン

十二月二十二日

師走の冷たい雨が降る中、久慈中学
校の一室を借りて、クリスマス会を行
いました。

七人でハーモニカを演奏する「アンサ
ンブル・レインボー」を招き、初めに冬
のメドレーとして「雪」「冬の夜」「ス
キー」などを歌いました。

それから「月の砂漠」「北国の春」
など、全十曲を歌いました。曲毎に発
売当時の出来事の説明が
入り、あの頃を思い出し
『脳トレ』にもなったよ
うです。

最後に「ジャングルベル」
を手にした鈴を鳴らしな
がら歌った後に、苺ショ
ートケーキが配られ、ささ
やかなクリスマス会の雰囲気
を味わいました。



七色のハーモニー

はまなすサロン

八月十八日

猛暑とコロナ感染拡大の影響で参加者は少なかったのですが、諸田先生の指導でミュージックケアを行いました。音楽に合わせて体を動かす、どの年代にも好評なプログラムです。

ゆっくりとしたリズムの「虹」に合わせて流れるように手・足などを上げ下げ、更にトントんと刺激して筋肉をほぐしながら始まりました。

誰もが元気と笑顔になる「ドラえものの歌」、中学校で踊ったフォークダンスの「オクラホマミキサー」、

休憩を挟んでザ・ベンチャーズのロック「高原列車は行く」など童謡から行進曲・ロック・歌謡曲と色々です。

楽器も太鼓・鈴・鳴子・タンバリンなど馴染み深いものからツリーチャイム・エナジーチャイムと珍しいものまで鳴らして合奏しました。

ミュージックケアは音楽療法とも言われ、無理なく自然と体を動かすことが出来ます。

スタッフも一緒に笑顔で楽しみました。



音楽に合わせて～♪



おもちゃライブラリー

六月七日

梅雨入り間もない肌寒い中、四組の親子が来てくれました。今日はミュージックケアです。

始まりは、優しいメロディに乗ってしゃぼん玉飛ばしからです。その後、手をニギニギ、グーパー、バンザイなどの手遊びです。そして大きなゴム輪はみんなで円に、色とりどりのスカーフは一人ずつ持って、左右・上下に動かししました。また鳴子・鈴と次々と楽器を替えて賑やかな音を思いつきり出しました。

スーパリーの魚コーナーでよく流れている「おさかな天国」は、テンポが早く振り付けもあり、みんなノリノリで元気いっぱいに踊っていました。最後は、再びしゃぼん玉を目の前で作ってもらい、追いかけてはパチンパチンと弾けるので大喜びです。

おもちゃライブラリーは、毎月第一〜第三火曜日の十時から開いていますので、親子で遊びに来て下さい。



しゃぼん玉 飛ばそう♪

あじろの会

四月十三日

高齢者の誕生日プレゼントを手作りしているボランティアグループです。毎月第二水曜日の十時から吹上荘内で活動しています。今年の作品は着物生地のマフラー（巻き方イラスト図同封有）です。サラサラとした肌ざわりは年間を通して身に着けられそうです。着け心地とは反対に、二枚重ねの生地がズレ易くとても縫い難いそうです。でも皆さんが思い思いの巻き方で喜んでくれる様子を思いながら、昔の家庭科課題の運針の如く一針ずつ縫っていました。



一針に心をこめて

この日のメンバーは八人。長く一緒に活動している仲間、手作業とおしゃべりを同時進行しながらも仕上がりはとても丁寧で綺麗です。年間で八十枚以上は縫い上げるとのことですので、メンバーがいかに頑張っているかが分かります。

